

アルファ・ウイン 企業調査レポート

アグロカネショウ

(4955 東証一部) 発行日：2017/11/20

アルファ・ウイン 調査部
<http://www.awincap.jp/>

● 決算速報

◆ 会社概要

・アグロ カネショウ（以下、同社）は果樹・野菜向けに特化した農薬メーカーで、土壌消毒剤、害虫防除剤等の製造・販売を行っている。農薬業界では中堅規模の専門メーカーである。同社は創業以来、農家と直結した農薬事業の推進を事業方針とし、農業生産に携わる人々に信頼される企業を目指している。

◆ 2017年12月期第3四半期決算～前年同期比で微増収微営業減益

- ・同社の2017/12期第3四半期累計期間（以下、3Q）業績は、売上高11,555百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益1,812百万円（同2.6%減）、経常利益1,798百万円（同4.4%減）、当期純利益1,714百万円（同38.5%増）であった。2017/12期より新たな区分となった製品の種別別売上高は下記の通りである。
 - ア) 土壌消毒剤は6,650百万円（前年同期比7.9%増）。国内出荷は順調であり、なかでもネマキック粒剤が伸長した。第2四半期累計期間（以下、上期）では低迷した海外向けのD-Dが第3四半期会計期間に回復したこともあり、上期では前年同期比6.4%増が3Qでは同7.9%増と伸長率が拡大した。
 - イ) 害虫防除剤は2,065万円（同10.7%減）。国内向けは堅調、加えて第3四半期会計期間において、米国向けの殺ダニ剤カネナイトフロアブルの流通在庫調整が終わり売上計上となったことから、上期では前年同期比19.4%減となったものの3Qでは同10.7%減と減収率が縮小した。
 - ウ) 除草剤は1,290百万円（同1.5%減）。ウキクサ類の除草剤モゲトン粒剤が増収となったものの水稻向けのカンロン粒剤等が減収となり、除草剤等全体でも減収であった。
 - エ) 病害防除剤は690百万円（同2.8%減）。前年同期に好調であったキノンドー剤等の減収が影響し、上期では前年同期比2.3%増が同2.8%減となった。
 - オ) その他は857百万円（同2.2%減）。展着剤は前年同期並みであったが、家庭園芸関連、植物成長調整剤が減収となり、その他全体で減収となった。
- ・採算性の高い薬剤の増収により、売上総利益率は前年同期比0.6%ポイント改善し43.5%となった。しかし、人件費を含む研究開発費の増加等により、販売費及び一般管理費が増収率を上回る同6.2%増であったことから、営業利益は2.6%の減益となった。
 - ・特別損益については、福島工場の土地を日本国に17年5月に譲渡したこと等による特別利益1,267百万円に加え、研究開発中止に伴う特別損失249百万円を新たに計上した。研究開発中止をした新規剤の該当品目は開示されていない。
 - ・今後の更なる事業拡大に向け、生産拠点の一極集中によるリスクの低減並びに製品の安定供給のために新たな工場用地（山口県）を取得した。稼働時期はまだ公表されていない。

◆ 2017年12月期営業利益予想は据え置き

- ・同社の2017/12期業績予想は、売上高14,900百万円（前期比4.1%増、期初計画と変わらず）、営業利益1,944百万円（同5.8%減、上期決算公表時と変わらず）、経常利益1,942百万円（同7.6%減、上期決算公表時と変わらず）、当期純利益1,797百万円（同39.8%増、上期決算公表時と変わらず）である。
- ・2017/12期3Q業績の通期会社予想に対する進捗率は、売上高77.6%（前年同期79.5%）、営業利益93.2%（同90.2%）と売上高進捗率は前年同期に比べ遅れているが、海外向け売上高の回復とネマキックの貢

決算メモ

1/3

アルファ・ウイン企業調査レポート(以下、本レポート)は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社(以下、弊社)が企業内容の説明を目的に作成したもので、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。弊社は、本レポートの配信に関して閲覧した投資家の皆様の本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。また、本件に関する知的所有権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

献を想定し、達成可能としている。

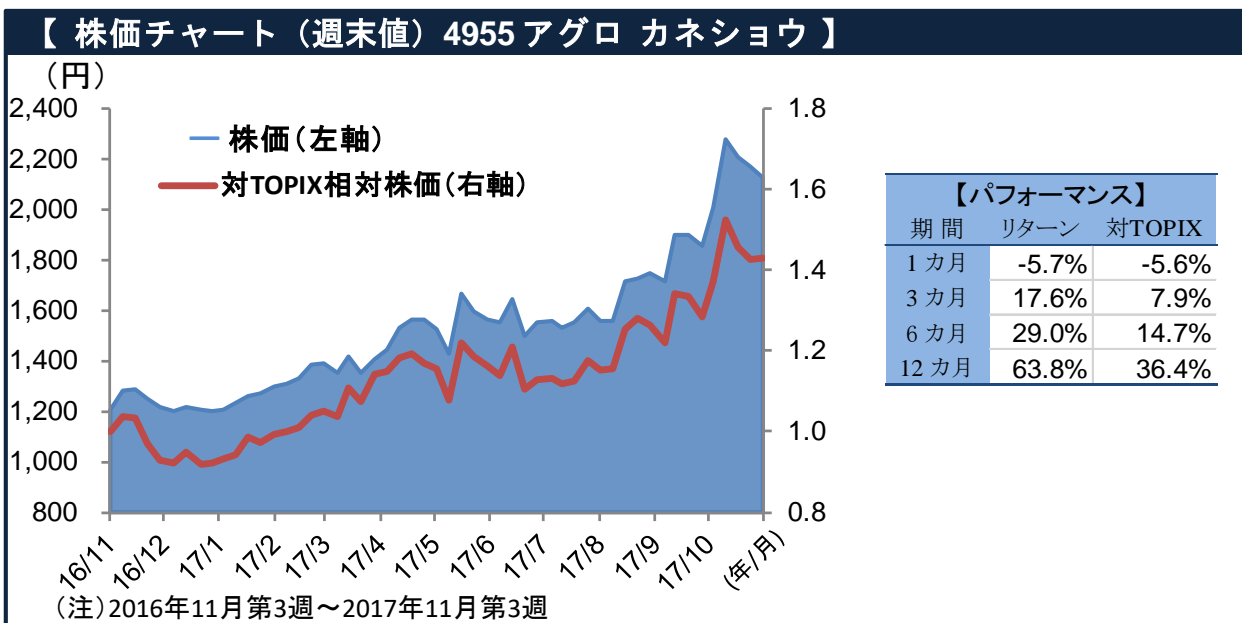
- ・アルファ・ウイン調査部 (以下、当調査部) は前回予想を踏襲し売上高 15,000 百万円 (前期比 4.8%増)、営業利益 2,000 百万円 (同 3.1%減)、経常利益 1,998 百万円 (同 4.9%減)、純利益 1,830 百万円 (同 42.3%増) を予想する。
- ・株主優待制度は、毎年 12 月末現在において 100 株以上保有している株主に対し、500 円相当の全国共通おこめ券 2 枚 (2kg 相当)、100 株以上かつ 1 年以上継続して保有している株主については、全国共通おこめ券 4 枚 (4kg 相当) を贈呈する、としている。

【 4955 アグロ カネショウ 業種: 化学 】											
決算期	売上高	前期比	営業利益	前期比	経常利益	前期比	純利益	前期比	EPS	BPS	配当金
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(円)	(円)	(円)
2014/12	13,682	2.5	2,267	118.1	2,330	21.8	1,667	23.0	132.92	1,127.42	27.0
2015/12	14,597	6.7	2,421	6.8	2,643	13.4	1,454	-12.8	111.53	1,186.32	22.0
2016/12	14,314	-1.9	2,063	-14.8	2,102	-20.5	1,285	-11.6	101.15	1,236.43	22.0
2017/12 CE	14,900	4.1	1,944	-5.8	1,942	-7.6	1,797	39.8	139.58	—	22.0
2017/12 E	15,000	4.8	2,000	-3.1	1,998	-4.9	1,830	42.3	142.14	1,345.44	22.0
2018/12 E	16,000	6.7	2,200	10.0	2,198	10.0	1,200	-34.4	93.21	1,418.15	22.0
2016/12 3Q	11,373	0.9	1,861	-13.4	1,880	-16.7	1,238	2.3	97.21	1,205.74	10.0
2017/12 3Q	11,555	1.6	1,812	-2.6	1,798	-4.4	1,714	38.5	135.57	1,378.82	10.0

(注) CE: 会社予想、E: アルファ・ウイン調査部予想、3Q: 第3四半期累計期間

【 株価・バリュエーション指標: 4955 アグロ カネショウ 】						
項目	2017/11/17	項目	PER (倍)	PBR (倍)	配当利回り	配当性向
株価 (円)	2,129	前期実績	21.0	1.7	1.0%	21.7%
発行済株式数 (千株)	13,404	今期予想	15.0	1.6	1.0%	15.5%
時価総額 (百万円)	28,538	来期予想	22.8	1.5	1.0%	23.6%
潜在株式数 (千株)	0	前期末自己資本比率		64.5%	前期ROE	8.3%

(注) 予想はアルファ・ウイン調査部予想



ディスクレーマー

アルファ・ウイン企業調査レポート（以下、本レポート）は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

本レポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

本レポートの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づきアナリストの取材等を経て分析し、客観性・中立性を重視した上で作成されたものです。弊社及び本レポートの作成者等の従事者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

本レポートの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

本レポートについてのお問い合わせは、電子メール [【info@awincap.jp】](mailto:info@awincap.jp)にてお願いいたします。但し、お問い合わせに対し、弊社及び本レポート作成者は返信等の連絡をする義務は負いません。